

大会宣言

全国連合小学校長会は、結成以来、我が国の小学校教育の充実・発展のため、真摯に研究と実践を重ね、着実にその成果をあげてきた。

昨年度開催の第六十五回三重大会から大会主題を「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」として実践的に研究を進めた。本大会に向けて、三重大会の研究成果を引き継ぎ、大会主題の理念をさらに深化・充実・発展すべく組織をあげて鋭意努力して取り組んできた。

現在、知識基盤社会の進展やグローバル化の進行により、社会が激しく変化している。そのような中、我が国では、国民一人一人が幸せを実感できる生活を享受でき、将来世代にも継承できる持続可能な社会の構築が求められている。教育においては、これからの教育の在り方を定めた第二期教育振興基本計画が推進されるとともに、教育再生実行会議の数次にわたる提言及び中央教育審議会の答申等に基づき、国の教育改革が具体的に進められている。

このような国の動向を注視しつつ、東日本大震災の教訓を生かし、「生きる力」を支える知・徳・体の調和のとれた子どもを育成することが学校教育の責務である。また、グローバル化した世界をリードできる人材として、高い知性や国際社会から尊敬される品格をそなえた「忠恕の心、支え合いの心」を大切にした人間性を育てることが求められている。そのためには、これからの社会を生きる子どもたちに求められる「自立、協働、創造、社会貢献」等を基に、知恵を磨き合い、高め合い、心を結び、誇りをもって、未来社会を創造しようとする確かな意思と力を育むことが重要である。

私たち校長は、埼玉大会における副主題「共に生きる知恵を磨き 心結ぶ未来社会をつくる 誇り高き子どもの育成」を基盤に据え、小学校教育の推進に全力を傾注し、国民の信託に応えようとするものである。

ここに、第六十六回全国連合小学校長会研究協議会埼玉大会の総意に基づき、次の決意を表明し、その実現を期する。

記

- 一、新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成
- 一、共に生きる知恵を磨き 心結ぶ未来社会をつくる 誇り高き子どもの育成
- 一、確固たる教育理念に基づく創意と活力に満ちた学校経営の推進
- 一、「生きる力」を育てる創意工夫ある教育課程の編成・実施・評価・改善
- 一、道徳教育を中核に据え命の尊厳を重視した心の教育の一層の充実
- 一、主体的に判断し行動できる子どもを育成する防災教育の推進
- 一、学校の自主性・自律性の確立と家庭・地域社会との連携・協働による教育活動の充実
- 一、安全で安心できる教育環境づくりの一層の推進
- 一、校長自らの研鑽と教職員の資質能力の向上を図る現職教育の充実

右、宣言する。

平成二十六年十月二十四日

第六十六回全国連合小学校長会研究協議会埼玉大会